

みらくる

No.357



おきたま 年男

令和6年にめでたく24歳の年男を迎えた職員を
今年の抱負とともにご紹介いたします。

大木翔太 (おおき しょうた)



入組3年目

米沢中央支店 融資担当

お客様の相談窓口として、スムーズに申し込みから契約までを
ご提案出来るように、知識や事務処理等のスキルアップを
したいと思っています。お客様の生活を左右する責任
ある仕事として組合員の皆様により良い
サービスを提供し、喜んでいただける
よう頑張ります。

令和6年

逆境を乗り越え更なる飛躍と成長へ

JA山形おきたま 代表理事組合長 若林 英 毅



新年おめでとうございます。組合員の皆様には日頃よりJA事業各般において、格別なるご協力とご理解を賜わり、厚く御礼申し上げます。

昨年は、国際情勢の変動により肥料価格も未だ高止まりしているなか、追い討ちをかけるように異常気象による農産物の被害が多発するなど生産者にとって厳しい一年となりました。

園芸において、サクランボは3

月から4月にかけて発生した低温や霜の影響を受けました。主力品種のデラウェアは、猛暑により出荷量を大きく落とす結果となりましたが、荷受市場の販売努力により平均単価は800円と高値で取引されシーズンを終えることが出来ました。年末年始需要のシャインマスカットも含めて、ブランド力をさらに高めると同時に、価格安定を図るため安定供給に取り組んで参ります。花卉はコロナ禍が明け、社会経済活動の再開により需要も回復傾向にあります。このたび4年ぶりとなる「第23回おきたまフラワーショー」品評会を初めて福岡花市場で開催し、九州地方で売り込みを行いました。他にも中京圏においてデラウェアや枝豆の大規模な消費宣伝も行い、主要消費地でのPR活動を強化しました。

米穀においては、猛暑による高温障害が全国的に発生し、管内においても背白・乳白粒などの白米熟粒の発生により甚大な品質低下が見られました。そんな厳しい状況の中、生産者の皆様にご協力いただき、集荷数量は昨年に近い実績で推移しています。昨年9月に白鷹運送株式会社とJAが協業で建設した大型農業倉庫「山形おきたま中央倉庫」が本格稼働しました。これにより効率的な米集荷と検査体制の強化が可能となりました。販売においては、中京圏から「つや姫」の引き合いがあり、新たな販路拡大に繋げる機と捉え、今後も戦略的な販売活動を進めて参ります。

さらに昨年は、店舗機能再編整備を実施させていただきました。利用者の皆様には、ご不便をお掛けしております。JAの健全な経



第29回通常総代会



営のため、役職員一致団結して財務基盤をさらに強固なものにするため取り組んで参りますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

第29回通常総代会にて組合員の皆様に理解いただき、総額2億円の「営農継続にかかる生産者特別支援」を実施いたしました。資材高騰の折り、まだまだ厳しい状況が続いていますので、これにとどまらずJAとして生産者支援を継続して参ります。

農政活動については、食料・農業・農村基本法改正の大きな変革期にあり、JAグループとして非常に大事な時期であると認識しております。当JAは水田活用政策の改悪に関して一貫として反対運



山形おきたま産セラウェア初出荷発式

動を継続しており、今後も山形県が筆頭となり、米を中心に要請していきます。一方で畑作の転換については、畑地化支援の増額など様々な面で成果が見えております。まだまだ問題は山積しておりますが、食料基地として変わらず積極的な農政活動を展開して参ります。

令和6年に向けて

今年、中期経営計画2023の2年目の年となります。組合員の皆様のご協力もいただき、事業実績は順調に推移しております。



春の共励会で販売額過去最高

事業基盤を強固なものとする事が最も重要であると考えます。策定した中期経営計画2023のもと、農業所得の増大に向けた取り組みを着実に実施します。国産産の運動も強くなっており、この状況の中にチャンスがあると考え、取り組んで参ります。

食を支える生産者が安心して営農継続ができる環境を整えることがJAに課せられた使命であると考えております。気を緩めることなく飛躍の年とするため本年も全身全霊を傾けて参ります。



山形おきたま中央倉庫

本年もよろしく
お願いいたします

- | | |
|---------|------|
| 代表理事組合長 | 孫田英毅 |
| 副組合長 | 若林彦毅 |
| 代表理事専務 | 鈴木正弘 |
| 常務理事 | 保科俊之 |
| 常務理事 | 佐原弘行 |
| 常務理事 | 結城正和 |
| 常務理事 | 高橋和衛 |
| 常務理事 | 丸川正博 |
| 常務理事 | 本間仁一 |
| 常務理事 | 菅野仁一 |
| 常務理事 | 手塚房夫 |
| 常務理事 | 安部春一 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 鈴木一夫 |
| 常務理事 | 保科一夫 |
| 常務理事 | 佐原一夫 |
| 常務理事 | 結城一夫 |
| 常務理事 | 高橋一夫 |
| 常務理事 | 丸川一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 新野一夫 |
| 常務理事 | 安部一夫 |
| 常務理事 | 手塚一夫 |
| 常務理事 | 菅野一夫 |
| 常務理事 | 本間一夫 |

第24回

J A おきたま畜産共進会

北海道全共を見据えて

J A は11月10日、山形おきたま和牛改良組合と共催し、川西町の置賜家畜市場で「第24回おきたま畜産共進会」を開きました。おきたま畜産共進会は肉用牛の改良方針に沿って改良を進める組合員の代表牛を集め、改良増殖の推進と畜産経営の安定に寄与するとともに、第13回全国和牛能力共進会に向けて、優良繁殖雌牛の作出と選抜を目的として行っています。第1区から第3区合わせて38頭が出品され、公益社団法人全国和牛登録協会工藤太介事務局長を特別審査委員に招き審査を行いました。

審査の結果、第1区（若雌の部）竹田一弘さん「みさき号」、第2区（経産牛の部）玉田義信さん「かみひらみつ号」、第3区（高等登録の部）

(株)鳥貫ファーム「ひろこ号」がそれぞれ最優秀賞を受賞し、玉田義信さん「かみひらみつ号」は山形県知事賞、(株)鳥貫ファーム「ひろこ号」は置賜総合支庁賞を受賞しました。

審査後には県立置賜農業高校へ全共に向けた牛の寄贈の他、工藤事務局長を講師に迎えて「子牛保留選定の基準と育成方法について」をテーマに研修会を行いました。

若林英毅組合長は「子牛相場については近年厳しい状況にあるが、昨年の鹿児島全共では全ての出品牛が優等賞を受取る素晴らしい結果となった。4年後の北海道全共を見据えて優秀な繁殖母体の改良を推進し、おきたまの和牛をアピールできるよう頑張っていこう」と挨拶しました。



第24回 J A 山形おきたま畜産共進会審査結果

第1部（若雌の部）

賞席	各号	地区	受賞者名
最優秀賞	みさき	川西	竹田 一弘
優秀賞1席	いちろう	米沢	小林 康裕
優秀賞2席	しずか	川西	横田 健一
優秀賞3席	はるこ	白鷹	中川 要一

第2部（経産牛の部）

賞席	名号	地区	受賞者名
最優秀賞	かみひらみつ	川西	玉田 義信
優秀賞1席	みゆてる	米沢	新藤 広一
優秀賞2席	みなみちゃん	川西	江袋 征太
優秀賞3席	しもきた	川西	遠藤 光一

第3部（高等登録の部）

賞席	各号	地区	受賞者名
最優秀賞	ひろこ	川西	(株)鳥貫ファーム
優秀賞1席	きらら	川西	安部 信吾
優秀賞2席	まや	小国	佐藤 重見
優秀賞3席	56しもきた8	川西	齋藤 文明

山形県知事賞

賞席	各号	地区	受賞者名
最優秀賞	かみひらみつ	川西	玉田 義信

置賜総合支庁賞

賞席	各号	地区	受賞者名
最優秀賞	ひろこ	川西	(株)鳥貫ファーム



みなとみらいで郷土料理を味わう 山形おきたまフェア2023

店舗に設置するお勧めメニュー



J Aは米の卸売業者である(株)ミツハシが運営する神奈川県横浜市のレストラン「GOHANYA, GOHANYAみなとみらい店」で11月1日から11月30日までの1ヶ月間、おきたまの郷土料理や農産物が味わえる「山形おきたまフェア2023」を開きました。ランチ限定の「天元豚のロースとんかつ膳」や県産米「つや姫」が提供された他、豪華米沢牛やラ・フランスが抽選で当たるプレゼント企画などが行われ、今年も大盛況となりました。



おきたまの話題・出来事に
スポットを当て
いち早くお伝えします。

おきたまの旬の農畜産物を販売 「白鷹町産業フェア2023」ブース出展

J Aや白鷹町などで組織する白鷹町産業フェア実行委員会は11月5日、白鷹町役場の敷地内で「白鷹町産業フェア2023」を開きました。産業フェアでは飲食や物販、働く車の展示など37ブースが出展しました。J Aでは白菜、リンゴ、ラ・フランスなど旬の農産物や米沢牛振興部会の米沢牛パック詰め販売により、ブース前には多くの来場者が足を運びました。来場者からは「農家の皆さんが育てたおきたまの農畜産物をたくさん堪能したい」などの声が聞かれました。



旬の農産物を購入する来場者ら

家畜の供養と事業発展を祈願 米沢肉用牛センター牛魂祭

J Aは11月9日、J Aが運営する米沢肉用牛センターで家畜の供養と事業発展を祈願する「牛魂祭」を開きました。生産組織代表やJ A役員などが出席し、若林英毅組合長らが代表して玉串を捧げました。若林組合長は「米沢牛は高いブランド力により需要が高く、価格も堅調に推移している。米沢牛の安定出荷のために施設整備にも力を入れ、今後もさらなる品質の向上に努め、生産者と一丸となって米沢牛のブランド振興に貢献していく」と挨拶しました。



玉串を捧げて拍手を打つ若林組合長ら

協議を行う参加者



入居者や地域に寄り添う運営を目指して 「愛の郷」運営懇談会

J Aは11月7日、入居者やその家族、J A役員、J A福祉課関係職員などが集まり「愛の郷」運営懇談会を開きました。入居者の生活の様子についてJ A職員より報告された後、愛の郷で行われた夏祭りや10周年記念創業祭の様子を映像で上映しました。入居者の家族からは「笑顔が多く見られて安心して」と声が聞かれました。若林英毅組合長は「今後も入居者の皆さんが安心して元気に生活できるように健全な運営に努めていく」と話しました。

猛暑の影響を受けるも高単価を維持 山形おきたま産デラウェア出荷反省会

JA「ぶどう振興部会」は11月10日、JA南陽支店で「デラウェア出荷反省会」を開きました。7月下旬の記録的な猛暑の影響から着色障害などが多発したため出荷数量は少ない状況でしたが、単価については荷受市場の販売努力により平均単価は800円（計画比7.5%増）と高値で取引されました。反省会の前段には表彰式が行われ、品評会受賞者やブドウ栽培の復興と生産に大きく貢献した優良農家、有利販売に大きく寄与した優良市場を表彰しました。

表彰する若林英毅組合長と受賞者



甘くてジューシーなラ・フランスをどうぞ 新潟県にてラ・フランスの試食販売

JA南陽ラ・フランス共選組合は11月11日から12日の2日間、新潟伊勢丹と新潟県内のスーパー「チャレンジャー」の3店舗にて、ラ・フランスの消費宣伝活動を行いました。本事業は新潟中央青果株式会社と連携して行われ、置賜管内の生産者が売場に立ち、消費者にラ・フランスの試食を振る舞いながら、販売PRを行いました。来店者からは「甘くてジューシーでとってもおいしかった」と笑顔が溢れました。

ラ・フランスの試食を提供する生産者ら



スマホの利便性を学ぶ JAスマホ教室

11月17日、JA白鷹支店で「JAスマホ教室」を開きました。この取り組みはスマートフォンを活用して組合員や利用者のくらしを充実させることを目的に開きました。受講者はカメラやJAネットバンクアプリの使い方などさまざまな便利な機能について、実際に操作しながら学びました。受講者からは、「JAネットバンクアプリは、その場ですぐに残高や取引明細が確認できて便利。今後さまざまな機能を活用していきたい」などの声が上がりました。

スマートフォン操作方法を学ぶ受講者



熱心に講演を聞く参加者



日本一の枝豆産地を目指して 山形枝豆日本一産地化フォーラム2023

県内JAグループ、県内市町村の行政などで組織される山形枝豆日本一産地化推進協議会は11月14日、JA本店で「山形枝豆日本一産地化フォーラム2023」を開きました。県内の生産者やJA担当者、関係機関など約100人が集まり、県産枝豆の産出額、ブランド力を高めるため、生産者や関係機関で情報を共有することを目的に実施しました。フォーラムでは、県産枝豆の有利販売に向けて必要な取り組みや他産地情報について講演会が行われ、参加者は話題提供を交えて話し合いました。

若手農業者が地域活性を目指す 西置賜農業フォーラム

11月17日、長井市のほぎ苑で「西置賜農業フォーラム」が開催され、長井市の「農事組合法人白水」が西置賜農業賞を受賞しました。「農事組合法人白水」は地域農業の担い手としての発展を目的に、若手農業者が主体となり水稲、大豆の土地利用型作物と枝豆、啓翁桜など園芸作物を組み合わせた周年作業体系の確立を目指すなど先駆的な活動を展開しています。また、JA青年部活動に積極的に参加するなど地域貢献活動に取り組んでいます。

賞状を手にする農事組合法人白水の
安部剛代表理事(中央右)と関係者ら



秋の農産物を販売 南陽市農業祭「秋の収穫感謝祭」

11月18日、JA南陽愛菜館の敷地内で南陽市農業祭「秋の収穫感謝祭」を開きました。会場内では「ふじりんご」と「ラ・フランス」の品評会が開かれ、審査の結果、「ふじりんご」は南陽市宮内の船中信孝さん、「ラ・フランス」は南陽市金山の高橋武一さんがそれぞれ最優秀賞を獲得しました。当日は飲食や農産物の販売など14ブースが出展し、品評会出品物の即売会や先着100家族に「雪若丸」のふるまいなど、さまざまな企画を催し会場は大きな賑わいを見せました。



「ふじりんご」の形状や玉ぞろいなどを
審査する審査員ら

次年度の栽培に向けて きゅうり出荷反省会

JA「きゅうり振興部会」は11月22日、南陽市の熊野大社證誠殿で「きゅうり出荷反省会」を開きました。7月下旬の高温や局所的な大雨と気候変動が大きく、厳しい栽培環境となりました。出荷反省会では、生育経過や販売実績が報告され、部会員は市場担当者やJAなどと次年度に向けた課題について協議しました。井沼博昭部会長は「昨年の大雨、今年の猛暑と異常気象が続いている。今年度の課題を整理し、次年度の収量増加に向けて対策していこう」と呼び掛けました。



協議を行う参加者

食味良好なラ・フランス出そろう 第8回ラ・フランス食味審査会

JA西洋梨振興部会は11月21日、JA本店で「ラ・フランス食味審査会」を開きました。今年のラ・フランスは霜や強風などの気候影響から出荷数量は前年を下回りましたが、糖度が高く食味は全体的に良好でした。審査会には合計30点が出品され審査の結果、南陽市の加藤大輔さんが最優秀賞に選ばれました。近野寿安部会長は「消費者の方々には自信を持って届けられるラ・フランスに出来上がっていく」と話しました。



食味を確認する審査員ら

受験生の合格を祈願して 「受験合格米つや姫」祈とう式

11月24日、日本三大文殊の一つである高島町の亀岡文殊尊大聖寺で「受験合格米つや姫」の祈とう式が執り行われ、受験合格米を生産するJA高島南部共乾施設利用組合員やJA役職員などが参加しました。祈とう式では「やまがた愛の武将隊」の先導により運び込まれた受験合格米に祈とうした後、演舞が披露され、参加者全員で受験合格を祈願して「エイエイオーオー！」と勝どきを上げました。



受験合格を祈願して勝どきを上げる参加者

アレンジメント制作に取り組む女性部員



華やかなフラワーアレンジメント作品をお部屋に 飯豊地区女性部「女性のつどい」

JA飯豊地区女性部は11月22日、飯豊町の中部地区公民館で「女性のつどい」を開きました。長井市のムスメヤ花店の横山さんを講師に迎え、つるして飾れるスタンド付きのアレンジメントを作りました。参加者は丸い芯に紐を巻く作業に苦戦しながらも、ピンクの可愛らしいドライフラワーをバランス良く配置し、思い思いのアレンジメントに仕上げました。参加者からは「他の女性部員と話をしながら、一つの作業に没頭して取り組むことができ、良い気分転換になった」といった感想が聞かれました。

農産物を通して子ども達を支援 子ども食堂へラ・フランス贈呈

JAは、本県グループの「子どもの居場所づくり」をサポートするプロジェクトの一環として11月22日と25日、米沢市のNPO法人「から・ころセンター」と長井市の子ども食堂「あずまーるグッズ」へ「ラ・フランス」10キロとJAグループオリジナル「ランチョマット」を贈呈しました。贈呈式ではJAの大竹茂米沢地区総括理事と渡部政明長井地区総括理事がそれぞれ担当者に手渡し、「JAでは今後も子どもの食堂へ農産物の贈呈を継続して行い、旬の農産物を子ども達に食べてもらい喜んでほしい」と挨拶しました。



及川若者支援コーディネーター（中央）にラ・フランスを手渡すJA大竹地区総括理事（左）



運営団体の眞木さん（右）にラ・フランスを手渡すJA渡部地区総括理事（左）

フラワーアレンジメント教室 JA女性部シーダー研修会

JA女性部は11月29日、JA葬祭やすらぎおきたま川西ホールを会場に第2回「シーダー研修会」を開き、女性部員と事務局42人が参加しました。南陽市宮内の花のかめや本店の野口俊明代表を講師に迎え、赤いガーベラやバラ、松ぼっくりなどのクリスマスカラーの花材をアレンジしました。部員からは「花はやっぱいいねえ」「癒される」と歓喜の声が上がり、生花を長持ちさせる秘訣などについて多くの質問が出され、楽しいひと時を過ごしました。

フラワーアレンジメントを楽しむ女性部員



今年最後のせり市場を締めくくる 置賜家畜市場子牛せり

川西町の置賜家畜市場で12月1日、今年最後の子牛のせりが行われました。子牛229頭が上場し、225頭（前対比26%増）と多くの子牛が取引され活気ある市場となりました。雌、去勢を合わせた平均価格は53万7167円（対比5%減）、売上金額は1億2086万2500円（対比20%増）で取引されました。若林英毅組合長は「畜産情勢が大変厳しいなか今年も多くの生産者や購買者の方々に足を運んでいただき活気ある市場となった」と挨拶しました。

活発な取引が行われるせり市場



あなたの運勢 1月

占い師 モナ・カサンドラ



牡羊座 3/21～4/19

【全体運】ピンチが接近中です。警戒を怠らないで。いつもより慎重に行動することで危険を減らせます。下旬からは上昇運
【健康運】体を冷やさないように。特に腰はしっかりケアを
【幸運の食べ物】シュンギク



牡牛座 4/20～5/20

【全体運】活気があります。華やかなことにツキがあるので遊びに行く計画を立てて。作業はスピードより正確さ重視で
【健康運】脳トレがお勧め。パズルや手の運動で脳を刺激して
【幸運の食べ物】エリンギ



双子座 5/21～6/21

【全体運】一進一退のままならない運気。急がずいつものペースを保つよう心がけましょう。下旬は作業も予定も挽回可能です
【健康運】寒さ対策を入念に。あったかインナーは特に◎
【幸運の食べ物】サツマイモ



蟹座 6/22～7/22

【全体運】吉凶混合ながら華やかな運気。気持ちを上手に切り替えポジティブ思考でいきましょう。吉運が強まります
【健康運】慌ててけがなどをしないように。浴室は暖めて
【幸運の食べ物】ハクサイ



獅子座 7/23～8/22

【全体運】もう少しで状況が変わります。面倒なこと手も抜かずに進めることが大切です。人との交流が開運のきっかけに
【健康運】胃腸をいたわって。消化の良い食事で元気に
【幸運の食べ物】カリフラワー



乙女座 8/23～9/22

【全体運】好調です。本気を見せれば状況を変えられます。諦めずにチャレンジを。新年会やパーティーへの出席が吉
【健康運】体を動かすほど調子が上がります。スポーツが吉
【幸運の食べ物】レンコン



天秤座 9/23～10/23

【全体運】家族や家の中のことを後回しにしないように。身の回りのことを優先させれば危険を回避できます。掃除は丁寧に
【健康運】無理は禁物。適度に休憩し疲れをためないように
【幸運の食べ物】京ニンジン



蠍座 10/24～11/22

【全体運】コミュニケーション運が活発化。あなたが間に入れば問題は解決へ。情報収集をしっかりし冷静に対応しましょう
【健康運】友人との運動やおしゃべりが健康を保つコツ
【幸運の食べ物】ゴボウ



射手座 11/23～12/21

【全体運】あれもこれもと欲張ると收拾がつかなくなってしまうそう。あなたにとって大事なことを優先して。観劇にツキ
【健康運】おいしい食事で元気をチャージ。旬の食材が吉
【幸運の食べ物】サトイモ



山羊座 12/22～1/19

【全体運】勢いがあります。計画を実行に移しましょう。会合では発言を。あなたの意見が好結果につながります。周りへの協力が吉
【健康運】頭痛は早めにケアを。目の疲れに効くマッサージも◎
【幸運の食べ物】芽キャベツ



水瓶座 1/20～2/18

【全体運】じっくり時間をかけるのが正解です。気持ちがせいたら深呼吸を。落ち着きを保つのが成功の鍵。美術鑑賞にツキ
【健康運】心の疲れに気を付けて。音楽や美しい景色が癒やしに
【幸運の食べ物】ダイコン



魚座 2/19～3/20

【全体運】良い風が吹いています。お誘いには乗ってみましょう。今まで気付かなかった新しい発見があるはず。会合にツキ
【健康運】やったことのないストレッチに挑戦を。脳も活性化
【幸運の食べ物】イチゴ

令和5年度 JA山形おきたま 青年大会



受賞した武田さん（中央左）と長岡委員長（中央右）と飯豊地区盟友ら



受賞した宮崎さん（右下）と上村洋太郎副委員長（中央）と米沢地区盟友ら



発表を審査する審査員ら

J A山形おきたま青年部は11月9日、長井市のタスパークホテルで「令和5年度J A山形おきたま青年大会」を開き、会場では青年部役員や盟友、J A役員、関係団体などが出席しました。「J A青年の主張発表会」では米沢地区の宮崎雅文さん、「J A青年組織活動実績発表会」では飯豊地区の武田親祐さんがそれぞれ最優秀賞を獲得し、12月9日に山形市で開かれる「J A山形県青年大会」への出場が決まりました。宮崎雅文さんは海外での仕事や異国の人との出会いのなかで得た経験を活かし、異業種を巻き込んだ農業を展開していきたいと主張しました。武田親祐さんは昨年8月3日の大水害やコロナ禍を乗り越え、飯豊地区青年部活動の

年部活動に関する意見を届ける、優秀な成績を収められるよう頑張りたい」と激励しました。



青年組織活動実績を発表する武田さん

J A山形おきたま青年部の長岡和宜委員長は「従来どおりに青年大会から交流会を行うのは4年ぶりとなる。各地区の部員同士の交流や情報交換は青年部の意義ある活動であるため開催でき嬉しく思う。農業に対する思いや青年部活動に

また、「手作り看板コンクール」では、J A職員50人による投票が行われ審査の結果、最優秀賞に川西地区青年部大塚支部、優秀賞に白鷹地区青年部東根班、J A職員賞には川西地区青年部中郡支部が受賞しました。



青年の主張を発表する宮崎さん

一つである「稲作体験」を通して都市と農村の交流の大切

令和5年 手作り看板コンクール受賞作品



J A職員賞

JA 山形おきたま
川西地区青年部中郡支部



優秀賞

JA山形おきたま白鷹地区青年部東根班



最優秀賞

JA 山形おきたま川西地区青年部



J A山形おきたま女性部 「女性のつどい」



11月16日、川西町のフレンドリープラザで、女性部員や若林英毅組合長ら来賓を加え約230人が参加して「女性のつどい」を開きました。「女性のつどい」は、毎年女性部員の交流と親睦を深めてもらうことを目的として昨年好評だった映画鑑賞会を、秋の収穫作業がひと段落した11月に開催しました。

今年も山形映画センター協力のもと、藤竜也さん主演「それいけ！ゲートボールさくら組」を鑑賞し、参加した部員の皆さんは、スポ根人情コメディに笑ったり、認知症を患う旧友を温かく支える主人公と仲間達の姿に胸を熱くする場面もありました。映画終了後に抽選会が開かれ、会場は大いに盛り上がりました。



管内の女性部員

冒頭、J A女性部の平純子委員長は「今や人生百年時代。笑い希望、感動の作品を大いに楽しんでいただき、このつどいを機に仲間の輪がさらに広がり、部員の皆さんが心も身体も健康で過ごせることを願っています」と今回のイベントの意義を強調しました。



1等賞を引き当てた女性部員と若林組合長、女性部本部委員



挨拶をする平委員長



抽選会を楽しむ参加者

山形県女性協創立70周年 記念大会を盛大に開催



11月9日、山形県J A女性組織協議会創立70周年記念大会並びに、令和5年度山形県家の光大会が天童市「ほほえみの宿 滝の湯」で開催され、県内J A女性部幹部、来賓、事務局総勢154名（内、山形おきたま女性部8名）が参加しました。

大会では、当J A女性部の平純子委員長が進行役を務め、功労者や家の光普及優良組合の表彰式と、家の光記事活用体験発表コンクールが催されました。また、記念講演会では全国女性団体連絡協議会の櫻井よう子会長が「これからの組織のあり方について」と題し、女性の社会進出や自立、レベルアップを強力に後押ししている活動を講演しました。「J A女性部の底力はこんなもんじゃない！リーダーが率先して行動を起こし、人任せにせず自分たちで夢を実現しなければ、これからの組織運営は成り立たない！」と熱く語りました。参加者からは「エネルギーに活動している櫻井会長に感動した」との声が多く寄せられ、女性部活動の意識をさらに高める研修会となりました。



司会を務める平委員長（右）



県内J A女性部幹部より154名が参加



取扱期間
令和5年12月1日から
令和6年2月29日まで

冬の定期貯金。

(1万円以上のお預け入れて)

ネットバンク
0.05%
(税引き後 0.039%)

ATM
0.02%
(税引き後 0.015%)



ご利用いただける方	個人のお客様	適用金利	①JA ネットバンクでのお預入れ：年利 0.05% (税引後 0.039%) ②ATM でのお預入れ：年利 0.02% (税引後 0.015%)
商品内容	スーパー定期貯金 (総合口座式および通帳式) ※証書式は対象外となります。	ご留意点	●上記金利の適用は初回満期日までとなり、自動継続の際は、その時点での店頭金利が適用されます。 ●税引後金利は 20.315% (復興特別所得税 0.315% を含む) の分離課税後の金利を表示しています。 ●満期日以降の利息は解約日または為替継続日における普通貯金利率により計算します。 ●預入れ口数は、既にお預け頂いている定期貯金口数を含め、総合口座通帳の場合 16 口、定期貯金通帳の場合 80 口が上限となります。 ●その他詳しくは店頭窓口に商品概要説明書をご用意しております。
お預入れ金額	①JA ネットバンクでのお預入れ：1万円以上 ②ATM でのお預入れ：1万円以上 ・当JAのATMでのお預入れに限り。また、コンビニATMでのお預入れはできません。 ・1回あたりの取引限度額は、現金によるお預入れは100万円までです。 また、キャッシュカードによる振替でのお預入れは1,000万円未満となります。		
お預入れ期間	①ネットバンクでのお預入れ：1年 ②ATM でのお預入れ：1年・2年・3年		

詳しくはお近くのJA窓口までお問い合わせ下さい

令和5年の異常気象被害対策資金 (運転資金) について

資金概要

資金名	山形県農林漁業天災対策資金	
対象災害	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年3月29日からの降霜 令和5年夏季の高温少雨 令和5年10月6日の強風及び降雪 	資金使途 <ul style="list-style-type: none"> 種苗、肥料、薬剤等購入費等の運転資金 ビニールハウス等の簡易な施設の復旧費用
貸付対象者	<ul style="list-style-type: none"> ○被害農業者 農業を主な業務とする者 (年間の農業所得が総所得の50%以上を占める者) で、次のいずれかの被害がある旨の市町村長の認定を受けた者 ①農作物等の減収量が30%以上、かつ、減収による損失額が平年農業等総収入の10%以上 ②果樹等の樹体被害による損失額が被害時価額の30%以上 	貸付限度額 <ul style="list-style-type: none"> ○果樹栽培者 (果樹収入が5割以上) 500万円 (法人2,500万円) 又は損失額の55%のいずれか低い額 ○一般農業者 (果樹収入が5割未満) 200万円 (法人2,000万円) 又は損失額の45%のいずれか低い額
		償還期限 被害程度に応じ3年～6年以内 (据置期間なし)
		貸付利率 無利子
		取扱期間 令和5年12月18日～令和6年3月31日

おきたまクッキング



お正月のごちそうは様々ありますが、ごぼうはよく使われる食材です。大地に根を張り豊作・健康を願う・・・など、さらに「たたきごぼう」は開運を意味します。今回は置賜が誇る「米沢牛」を使用しお正月らしさを出しました。たたいてぎっしり巻いた柔らかごぼうに味がしみて、薄切り肉でも食べごたえ満点のごちそうになります。少し味をなじませてから切り分けるのがコツです。

一人当たりの塩分量1.02g



牛肉の八幡巻き

材 料 (約3人分)

○米沢牛 もも薄切り肉 200g

○ごぼう 100g (1/2本)

○しょうゆ (ごぼうの下味用)

小 1/2

○小麦粉 適量

○こめ油 大 1/2

○好みで粉山椒

◆ 材料のマークについて

大 = 大きじ

小 = 小さじ

① しょうが汁 小 1
酒 小 1

② しょうゆ・みりん・酒
……………各 大 1
砂糖 大 1/2

作り方

- ①ごぼうは皮をこそげ、茹で鍋の直径に合わせて切り、やわらかくなるまで茹でる。ごぼうが太い場合はあらかじめ縦に割って茹でる。牛肉は①をふって5分ほど置く。
- ②やわらかくなった①のごぼうをざるに上げて粗熱を取りめん棒などでたたき細く裂く。しょうゆをまぶし下味をつける。
- ③牛肉を3〜4等分くらいにして広げ、小麦粉を少々まぶした後②を等分において巻く。

- ④フライパンにこめ油を熱し、③の巻き終わりを下にして中火で転がしながら焼き色がつくまで焼く。キッチンペーパーで出てきた脂を取り、②を加えて煮からめる。



粗熱を取ってからファスナー付き保存袋に入れると冷蔵保存で2〜3日持ちます。1日くらいおいていただくと味がしみこみ切り分けやすくなります。ひと口大に切って器に盛り、好みで粉山椒をかけてお召し上がりください。

一人当たりの塩分量2.12g



揚げ餅のなめこだし汁がけ

材 料 (2人分)

○切り餅 3〜4個

○なめこ 小1袋

◆ 材料のマークについて

大 = 大きじ

小 = 小さじ

○エコーブマークこめ油 適量

○長ねぎ (小口切り) 少々

① だし汁 2カップ
塩 小 1/2
しょうゆ 小 1

だし汁を作るときは、エコーブ簡単和風だし旨!だしパックを使用しました。

作り方

- ①揚げ油を170度に熱し、切り餅を4つ割りにしてカリッと揚げる。
- ②鍋に①を煮立て、なめこを加えてひと煮立ちさせる。
- ③器に揚げ餅を盛り、②を注ぎ、長ねぎをのせる。



切り餅をカリッと香ばしく揚げると、シンプルなだし汁によく合い大満足。具材はなめこ位で、様々入れないほうがいいでしょう。揚げ油も小さめのフライパンを使用すれば少ない量で作れます。

クロスワードパズル Crossword puzzle



正解者に抽選でプレゼント

★米沢牛（2名）

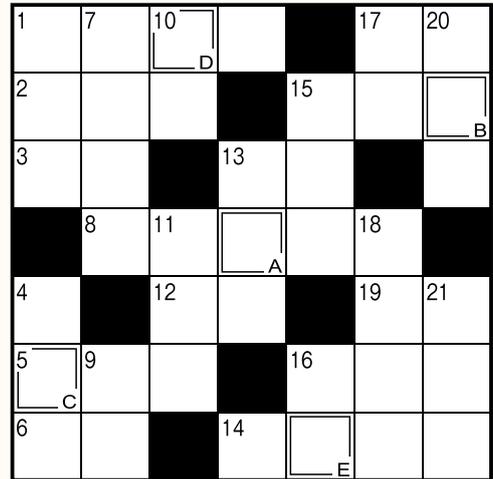
★クオカード（10名）

↓タテのカギ

- ① 大学入学共通テストの理科の科目の1つ
- ④ キウイやポンカンの生産量が日本一の県
- ⑦ エッセーともいいます
- ⑨ かつお節や昆布で取ります
- ⑩ ガラガラとうがいをして洗うもの
- ⑪ ゆでた麺をざるにあけて行きます
- ⑬ 大股の人は広めです
- ⑮ カメやカップの背に付いています
- ⑯ ——や硯（すずり）を用意して書き初めをした
- ⑰ カラオケで楽しむもの
- ⑱ ——の計は元旦にあり
- ⑳ 旧暦1月の異称
- ㉑ 見張ること。——カメラ

→ヨコのカギ

- ① おせち料理にも使うニシンの卵巣の加工品
- ② 旅行前に——ブックを買った
- ③ 俳人が名作を生み出した地に建てられていることも
- ⑤ 北を向いたとき西になる方向
- ⑥ 丁寧ないうとご飯です
- ⑧ 横綱を先導して土俵に上がります
- ⑫ セイウチの口からよつきり
- ⑬ 農地——、道路交通——
- ⑭ DNAが含まれる体の設計図。——操作
- ⑮ 猫が中で丸くなっているかも
- ⑯ 不要物を可燃、——、資源ごみに分別した
- ⑰ 彼女は——を言わせず彼を外に連れ出した
- ⑱ エレベーターの表示では「B」



クロスワードを解いて、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

ヒント

元旦に見ることができます

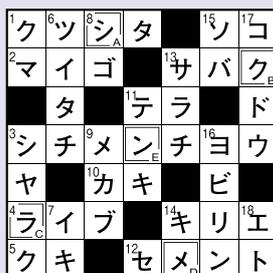
応募方法

官製はがきなどにクイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・本誌やJAに関するご意見・ご感想を必ずご記入の上、〒999-0121 川西町上小松978-1 JA山形おきたま総務課宛にお送り下さい。
締め切り 12月28日(木)必着

12月号の正解は

A B C D E
シクラメン

でした



12月号当選者

★米沢牛（2名）

宮下千代子様 米沢市 佐々木絹子様 長井市

★クオカード（10名）

片野美香様 米沢市 佐々木和子 川西町
原田恭子様 高畠町 孫田充 長井市
相良とよ子様 高畠町 竹田美貴 白鷹町
須貝てる子様 南陽市 衣袋栄子 白鷹町
中村てる丞様 南陽市 富永江利子 飯豊町

※当選者ならびに手紙・イラストなど掲載時の住所、氏名の紹介について、ご了承のうえご応募下さい。
なお、応募ハガキの個人情報は、当JAの事業運営に関すること以外の目的には使用しません。



〈役員会だより〉 左記の事項を協議しました。

◎理事会の報告

第7回理事会

開催日・場所 11月29日(水)・本店

【協議事項】

- 第1号議案 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の一部変更について
- 第2号議案 役員賠償責任保険の継続加入について
- 第3号議案 山形県農業信用基金協会に対する増資について
- 第4号議案 出資金減口の承認について

◎監事会の報告

第10回監事会

開催日・場所 11月2日(木)・本店

【協議事項】

- 第1号議案 山形県常例検査の結果について
- 第2号議案 令和5年度上半期監事監査意見書について
- 第3号議案 常勤理事と監事の意見交換会の開催について
- 第4号議案 みのり監査法人の期中監査気付事項について

1月の無料法律相談

当JAは、税に関するさまざまな相談を無料で承っています。相談ご希望の方は、予約制です。次の問い合わせ先までご連絡下さい。

▼開催日時・場所

1月17日(水)午前10時～午後3時

本店(川西) ☎46-3112

▼相談税理士

仁科孝先生

1月の無料法律相談

当JAは、無料で法律相談を承っています。相談ご希望の方は、各支店にお申し込み下さい。

▼開催日時・場所

1月24日(水)午後3時～午後5時

本店(川西)

▼相談弁護士

工藤剛先生

▼相談内容

交通事故、相続など



JA山形おきたま 交通安全に向けた取り組み

当JAは、JAグループのスケールメリットを生かして、交通事故・違反の未然防止等の活動を積極的に実施し、地域貢献に取り組んでいます。

安心安全な地域社会づくりに向けた取り組み

組合員や利用者をはじめ地域の方々が健康で安心して暮らせる豊かな環境づくりに努めます。

【実施例】

- 青色回転灯装備車両パトロール巡回
- 春・秋の交通安全運動での立哨活動
- JA独自の無事故・無違反100日ラリーの実施
- 管内市町へのカーズミラーの寄贈
- 自転車交通安全教室の開催 など

令和5年度 JA職員の交通安全のスローガン

- ① 「ゼスラ運動」～横断歩行者を守る運動～
- ② 「0.5秒運動」～コメンタリードライビングで違反防止～

※ゼスラ運動とは(英語ではzebra crossing 横断歩道の意味)

- ① 絶対守ろう歩行者
- ② スレーキをかけよう勇気を出して
- ③ ライト早め点灯で歩行者早期発見

※コメンタリードライビングとは、運転中に、見たこと、予測される危険を、指差し呼称することで、0.5秒安全を先取りする運転方法

(株)ジェイエイサービスおきたま 営農継続生産者支援について

当JAは、令和5年6月の第29回通常総代会にて、営農継続に向けた2億円の生産者支援を決定しました。今年9月にJAにより1億5千万円の支援が行われ、このたびJA子会社の(株)ジェイエイサービスおきたまより5千万円の支援を下記のとおり行います。

支援内容

総額**5,000万円分**のJAS利用券を発行し、JAS事業の利用度等に応じて配分します。支援対象者へ12月中旬に郵送いたします。

※利用券は1,000円券とし、有効期限は令和6年3月26日(火)となっております。

支援対象者について

JA山形おきたま正組合員で、JAS事業(車検・車両販売・軽油配送・灯油配送・A重油配送・LPG)いずれかを利用頂いている方。なお、各燃料配送・LPGはJA購買未収金にて決済している方が対象となります。

※対象期間

車検(R3.1.1～R4.12.31)、車両販売(R2.1.1～R4.12.31)、各燃料配送・LPG(R4.1.1～R4.12.31)

※JASの利用度を基準としているため、JA支援基準とは異なります。

年末年始休業のお知らせ

当JAは年末年始の間、誠に勝手ながら休業させていただきます。

令和5年12月30日(土)～令和6年1月3日(水)

1 年末年始の当JAのATMのご利用について次のとおり営業いたします。

ATMコーナー	月日	12月31日(日)～1月3日(水)
米沢支店		8:00～19:00
米沢愛菜館		9:00～19:00
米沢中央支店		8:00～19:00
たかはた支店		8:00～19:00
たかはた支店(糠野目)		8:00～19:00
ヨークベニマル南陽店		9:00～21:00
南陽支店		8:00～19:00
川西支店		8:00～19:00
旧吉島ふれあいセンター		9:00～19:00

ATMコーナー	月日	12月31日(日)～1月3日(水)
旧長井出張所		8:00～19:00
あやめ支店		8:00～19:00
白鷹支店(鮎貝)		9:00～17:00
白鷹ふれあい広場		8:00～19:00
飯豊支店		8:00～19:00
飯豊町あーす		9:00～17:00
中津川白川荘		9:00～19:00
小国店		8:00～19:00

(注1)上記に記載のないATMは、12月31日～1月3日まではご利用できません。
1月4日から通常通りご利用いただけます。

<キャッシュカードの盗難・紛失等された場合の連絡先>

JAバンクキャッシュカード紛失受付センター TEL 0120-066-443

2 県外のJA・他金融機関等のATMのご利用について

ATMコーナー	月日	12月31日(日)～1月3日(水)
県外JA・ゆうちょ銀行		8:00～21:00
他金融機関		8:00～21:00
コンビニATM*1		8:00～21:00

(注)金融機関によっては、ご利用いただけない日(時間帯)がございますので、ご利用される金融機関にお問合せください。

*1…コンビニATMは、セブン銀行ATM・ローソン・イーネットATM

◆交通事故受付

12月30日(土)～1月3日(水) **休業**
フリーダイヤル0120-258-931で24時間受付します。
1月4日(木)～ 通常受付

◆農機センター

12月30日(土)～1月3日(水) **休業**

◆配送センター

12月30日(土)～1月3日(水) **休業**

◆グリーンセンター

JAグリーン米沢・JAグリーン南陽
12月29日(金) **休業**(棚卸のため)
12月30日(土)～1月3日(水) **休業**

◆福祉センター・介護ショップ

米沢・川西 12月30日(土)～1月3日(水) **休業**

◆デイサービスセンター愛遊

12月31日(日)～1月3日(水) **休業**

◆有料老人ホーム「愛の郷」

通常通り

◆直売所「愛菜館」

米沢愛菜館
12月29日(金)午後～1月3日(水) **休業**
亀岡愛菜館
12月29日(金)午後～1月5日(金) **休業**
南陽愛菜館
12月30日(土)午後～1月3日(水) **休業**
白鷹愛菜館
12月30日(土)～1月3日(水) **休業**

(株)ジェイエイサービスおきたま

◆給油所

令和5年12月31日(日) 米沢北部給油所 午前7時～午後6時
南陽中央給油所 午前8時～午後5時
長井中央給油所 午前8時～午後5時
白鷹給油所 午前7時～午後6時
※小松給油所・川西燃料配送センター・東部燃料配送センターは定休日となります。

◆フルサービススタンド

令和6年1月1日(月)～2日(火) **休業**
令和6年1月3日(水) 午前8時～午後5時

◆セルフスタンド

令和6年1月1日(月)～3日(水) 午前8時～午後6時

◆車輛センター

令和5年12月30日(土)～令和6年1月3日(水) **休業**
※緊急対応は24時間受け付けます。

緊急連絡先 置賜車輛センター TEL090-5590-2633
川西整備工場 TEL090-2274-3500
白鷹車輛センター TEL090-7060-0188

◆JAプロパン

令和5年12月30日(土)～令和6年1月3日(水) **休業**
※緊急対応は24時間受け付けます。

緊急連絡先

JAプロパン東部営業所(米沢地区) TEL0238-58-5351
(川西地区) TEL0238-58-5352
(高島・南陽地区) TEL0238-58-0061
JAプロパン西部営業所(西置賜全域) TEL0238-84-8006

◆葬祭センター

通常通り営業 24時間体制で受け付けます。 **連絡先** TEL0238-46-3320



みらくる

No.357

発行 2024. 1. 1

創刊 1994. 4. 25

発行/JA山形おきたま 〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松978番地1 ☎0238-46-3111 <https://www.okitama-yt-ja.or.jp/>
印刷/ 株式会社川島印刷 山形県米沢市大字花沢221-2 ☎0238-21-5511